

平成 25 年度岐阜県高等学校総合文化祭

【大会テーマ】

青春の煌めき ～心と心を繋ぐ架け橋～

ポスター原画	岐阜城北高校 3 年	永田 望さん
プログラム原画	岐阜城北高校 3 年	向 幸菜さん
標語	岐阜高校 3 年	安田朱里さん



《10 月 13 日(日) 総合開会式》



平成 25 年度の岐阜県高等学校総合文化祭開会式は、生徒実行委員長の挨拶から始まり、会長挨拶の後、教育長より祝辞を賜りました。多くのご来賓の方々にご臨席いただき、誠にありがとうございました。

この度は、岐阜地区の総合開会式となり、岐阜地区の高等学校や特別支援学校が多く参加くださいました。演劇、放送、マーチングバンド・バトントワリング各部会のステージ発表の感動は、観覧していただいた方に十分味わっていただけたと思います。展示部門では各部会の作品にとどまらず、特別支援学校の様々な作品や、昨年と同様に農業、工業、商業などの専門科の特色を生かした展示を行うなど特別展示も充実しました。

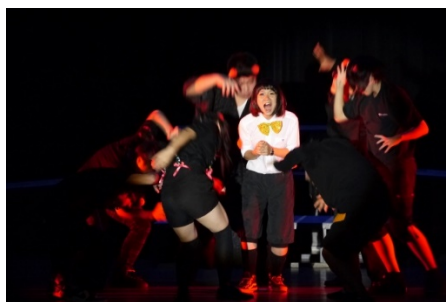
《ステージ部門》

ステージ部門では、演劇部会、放送部会、マーチングバンド・バトントワリング部会が発表しました。開会式の始めを飾った演劇部会は、池田高校が『麒麟児-killing G-』を上演しました。開会式の幕開けをエネルギーに満ちあふれた演技で飾ってくれました。

式典の後に、放送部会の発表でした。可児工業高校がNHK杯で優勝した創作ラジオドラマ『やっぱ、工業高校でよかったよ。』の発表をしました。続いて加納高校が創作テレビドラマ『Someone Like Me』、恵那高校のアナウンス、長良高校の朗読と、素晴らしい技術を披露してくれました。

マーチングバンド・バトントワリング部会からは今年度全国総文でグッドパレード賞を受賞した関商工校高校バトン部が『A Whole New World』、『DREAM GARLS』を発表しました。バトンやポンポンを巧みにつかい華やかに演技を披露しました。

【演劇部会】池田高校



【放送部会】可児工業高校、加納高校、恵那高校、長良高校



【マーチングバンド・バトントワリング部会】関商工高校



式典では、長良高校演劇部員が発表や式典などの舞台進行を、長良高校・恵那高校放送部員が司会を務めてくれました。

《展示部門》

展示部門では、長崎しおかぜ総文祭出品した作品を含め力作が並びました。

【特別支援学校】

今年度も総合文化祭に特別支援学校が特別参加しました。学校紹介のパネルと、裁縫や焼き物などの作品が並びました。

【新人戦】

将棋部会と小倉百人一首かるた部会は新人大会を行いました。かるたは今年度からの開催となりました。

【専門科高校】

昨年に引き続き、今年度も専門科の特色を生かした展示を行いました。今年度は岐阜城北高校、岐阜商業高校、岐阜農林高校、岐阜工業高校の参加でした。被服の展示、パンの販売、ミニS L体験、アイスの販売などバラエティーに富んだ展示を行いました。天候に恵まれ、金公園での開催により多くの人を楽しませてくれました。



《さいごに》



今回の総合開会式の運営を支えたのは各部会の総合開会式実行委員です。高文連事務局員・担当専門部長に加え、17部会から教員1名、生徒2名のメンバーで総合開会式運営のために尽力しました。

また、特別支援学校、専門科の展示をした高校も参加していただくことにより、多くの人に充実した総文祭を味わっていただけたことと思います。これからも生徒たちの活躍を見守ってください。